

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37710
事業名	認定こども園整備補助金					
評価担当課	所 属	子)子育て支援 保育推進課			電話番号	211-2346
施策名	多様なニーズに応じた保育サービスや、児童が放課後に過ごす安全					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	本市においては、これまで、「市町村子ども・子育て支援事業計画」として位置付けている「第4次さっぽろ子ども未来プラン 第5章 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業に関する需給計画」に基づき、保育所等の施設整備による保育の供給量確保に取り組んできたところ。 施設整備による保育定員の拡大により、全市的な保育の供給量は充足しつつあることから、令和5年度以降においては、これまで保育の受け皿確保の中心的な手法として行ってきた新設整備は、保育ニーズの変化や地域の需給状況を詳細に見極めた上で、限定的に実施するとともに、既存施設を活用した受け皿の確保に重点を置いて整備等を行っている。
	事業内容 (何を実施し)	【目的】 幼稚園等から幼保連携型認定こども園への移行等により、必要な保育の受け皿を確保するとともに、老朽化した施設を更新して耐震機能を向上させ、安全な保育環境を確保する。 【内容】 私立認定こども園を設置する法人に対する、必要な整備費の補助 ①幼保連携型認定こども園への移行:3件 ※2か年度事業の2年目分(年度間調整分)2件を含む。 ②新築:1件 ③増築:1件 【結果】 以下のとおり、必要な整備費の補助を実施した。 ①幼保連携型認定こども園への移行:3件 ※2か年度事業の2年目分(年度間調整分)2件を含む。
	どのような状態にしたい (状態を維持したい)	保育のニーズ量に対して必要な供給量を確保し、「待機児童0人」の状態を継続する。
	他都市の状況	「さっぽろ子ども未来プラン」の需給計画は子ども・子育て支援法の規定により策定する「子ども・子育て支援事業計画」として位置づけられており、全国一律の制度である。
	市民参加の実施	■ 企画 □ 実施 □ 評価 □ 対象外

令和4年度決算額	1,607,771 千円	うち特定財源	1,250,408 千円	正規職員業務量	2 人工
令和5年度予算額	427,000 千円	うち特定財源	356,817 千円	正規職員業務量	2 人工
令和5年度決算額	225,150 千円	うち特定財源	157,107 千円	正規職員業務量	2 人工
令和6年度予算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット 活動指標1	私立保育所等の整備件数				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		7件	5件	3件	-	-	-	
	↓							
	アウトカム 成果指標1	待機児童数(こども家庭庁への報告数、翌年4/1)				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
		0人	0人	0人	-	-	-	
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	事業者の応募が想定より少なかったため、活動指標は目標を下回ったが、成果指標は目標を達成することができた。引き続き、必要な保育の受け皿を確保することで、待機児童0人の状態を継続する。						
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	↓							
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方							

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	今後は、意向調査の結果等を基に、より丁寧な整備相談を行うことで、整備事業者の応募につなげていく。 ※ 令和6年度から、私立保育所整備事業と認定こども園整備事業を事業統合している。